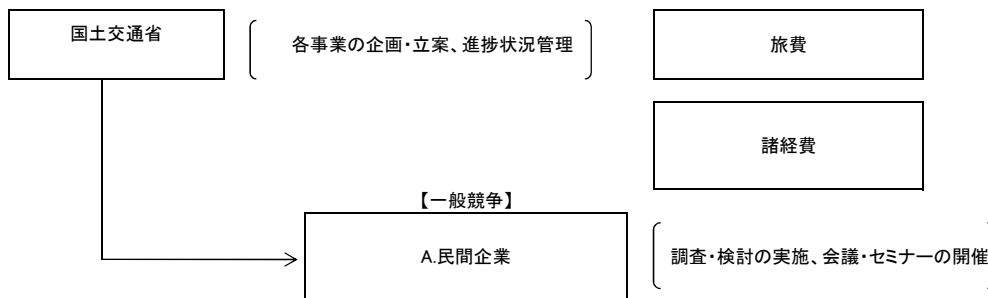


平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	国際社会における交通連携の確保		担当部局庁	総合政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度～		担当課室	国際政策課		課長 松本 大樹		
会計区分	一般会計		政策・施策名	12 国際協力、連携等の推進 43 国際協力、連携等を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アジア、アフリカを含む途上国の交通分野について、環境、安全など国際的視点から特に速やかな対応が求められる諸課題の解決を図る取り組みを支援することにより、国際社会における交通連携の確保を図り、我が国の国益や企業活動を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	海運事故を減少させるための安全制度の改善、原油等の海上輸送にとって不可欠な海賊対策能力の向上、航空機爆破テロを未然に防止するための航空セキュリティ体制構築、シブプリサイクル体制支援による海洋環境汚染対策の推進、途上国の環境に対する行動計画の策定等の諸課題の解決に向けて、途上国の関係者を対象に、現地セミナーや専門家会合、官民ラウンドテーブルの開催、ベストプラクティス集やマニュアルの作成、現地調査をふまえた対策の検討等を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	46	48	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	46	48	
	執行額	-	-	-	-	-	-	
執行率 (%)	-	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年度)
	国際協力・連携等の推進に寄与したプロジェクトの件数。複数の事業を合わせた指標となっていることから個々の事業における目標値等の設定をしていないため、業績指標単位での数を記載。			件数	-	-	-	131
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	国際社会における交通連携を確保するために行った調査、研修、国際会議等の発注件数			件数	-	-	-	-
単位当たりコスト	6,621(千円/件)		算出根拠	25年度の要求額と活動見込み件数から算出 46,347千円(要求額)/7件(件数)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	政府開発援助職員旅費	6百万円	7百万円					
	政府開発援助庁費	35百万円	35百万円					
	政府開発援助経済協力調査委託費	5百万円	7百万円					
	計	46百万円	48百万円	※計数は、原則としてそれぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	アジア、アフリカを含む途上国の交通分野について、国際社会の交通連携に不可欠な環境・安全に関する課題解決のため関係諸国・地域と連携して、地域や相手国の取り組みを支援する政府開発援助の事業であり、真に必要なものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	効果的、重点的な事業展開を進めるため、国際社会における交通連携のニーズを十分に把握して、ひとたび事案が発生すれば我が国を始め国際社会への影響が大きい事業などに重点化した事業を実施することが望まれる。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
競争性のある契約方式の活用の徹底、十分な公示期間の確保等、予算の効率的な使用を図るべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
所見を踏まえ、競争性のある契約方式の活用の徹底、十分な公示期間の確保等、予算の効率的な使用を図る。						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)